

たかみらいふ!

～「たかみ」「みらい」「らいふ」～

文責：コミュニティ・スクール推進員 大空 秀文



「たかみらいふ!」は、高美が丘小・中学校と地域のつながりをさらに深め、「学校づくり」、「地域づくり」、「自分づくり」を推進するために、コミュニティ・スクールである高美が丘小・中学校について、このまちで暮らす皆様に発信するために作成しています。タイトル「たかみらいふ!」には、「高美が丘小・中学校を意味する「たかみ」「まちの未来を意味する「みらい」「地域での生活を意味する「らいふ」という言葉があり、小・中学校と地域がさらにつながり、輝く未来を生きていこう!という思いがあります。学校HP、高美が丘地域センターでカラー版掲載中!

高美が丘サミット2020開催!

「たかみらいふ!」第7号では、高美が丘小学校の「高美が丘プロジェクト」についてご紹介します。

○高美が丘プロジェクト

「高美が丘プロジェクト」は、平成28年度から高美が丘小学校で始まり、「高美が丘の町を愛し、よりよい町にしていこうと地域に積極的に働きかける子どもの育成」や、国語や算数などの教科の学びと関連させることで、「課題発見力」、「振り返る力」、「かかわり合い協働する力」の育成を目指して行われています。各学年でそれぞれテーマを持ち、①日々の授業・総合的な学習(学びの土台作り)→②高美が丘サミット(課題発見・計画)→③地域貢献活動(創造・表現・実行)→④活動報告会(振り返り)の順に学びを進め、子どもたちは、高美が丘の人や町・文化・生活に出会い、対話し関わることで、学びを深化させていきます。(昨年度までの活動より)

1年『大好き!高美が丘』—地域との出会い—



2年『笑顔いっぱい!高美が丘』—町探検—



3年『美しい町!高美が丘』—緑化—



4年『やさしさいっぱい!高美が丘』—福祉—



5年『安心安全!高美が丘』—交通安全・防災・防犯—



6年『まちづくり—現在・過去・未来—』 —継承と創造「高美が丘の風」—



○高美が丘サミット2020

9月24日に、「高美が丘サミット2020」が開催されました。例年は、地域の方々をお招きして、各学年のテーマに沿って、子どもたちは地域の方とともに議論し、地域の課題発見や課題解決に向けた計画を考えていきます。しかし、今年度は感染症対策のため、例年とは異なる形で高美が丘サミットを開催しました。

今年度のテーマは、「『行くのが楽しくなる学校』を考える」で、全学年を通して、共通のテーマについて考えていきました。今年度のテーマ設定の背景には、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が縮小するなかで、「どういう学校であったら、行くのが楽しくなるのだろうか」ということを、みんなで考えようという思いがあります。また、「行くのが楽しくなる学校」は、高美が丘小学校の学校教育目標である「明日に向かって～行くのが楽しくなる学校～」とも関連させており、子どもたちに“学校づくりの主人公”として学校のことを考えてほしいという思いもありました。

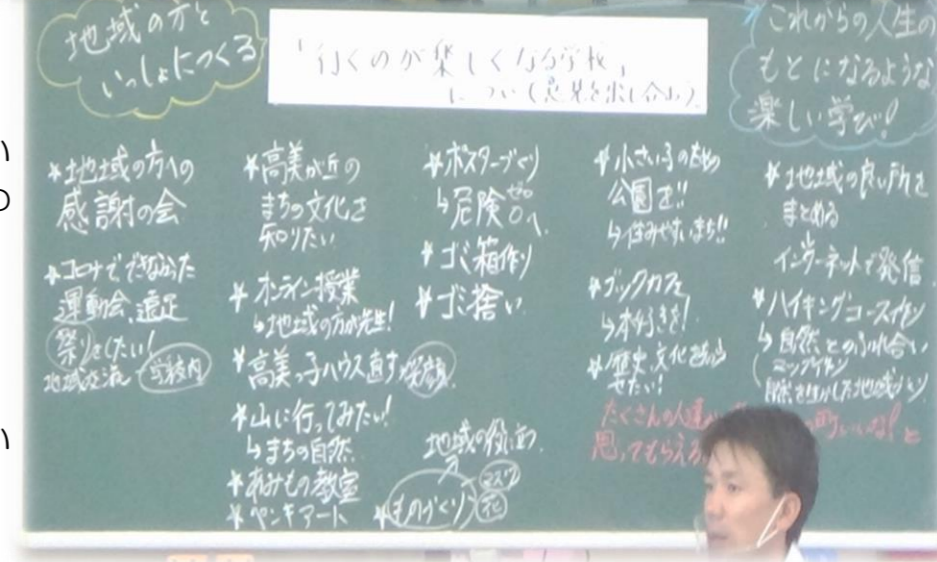
「高美が丘サミット2020」の様子

(5年、6年生の話し合いの際には、高美が丘小・中学校の学校運営協議会の方々が授業参観されました)



～子どもたちの意見 一部紹介～

- ・地域の人に宿題を教えてもらいたい
- ・あいさついっぱいの学校にしていきたい
- ・社会科で学んだことを生かして、地域の地図をつくりたい
- ・けやきの木のように、学校と地域をつなぐシンボルを創りたい
- ・地域に住む生き物を調べたい
- ・中高生や大学生にスポーツを教わりたい
- ・クラスのテーマ曲をつくりたい



各学年で発達段階に応じた多様な意見が出たことや、高学年になるにつれて、これまでの「高美が丘プロジェクト」で学んできたことが反映されていたことがとても印象的でした。

今後は、学校運営協議会としましても、子どもたちから出てきた思いを受けとめ、学校と地域が連携・協働して地域ぐるみで、「行くのが楽しくなる学校」を目指していきます。